

大正六年十二月十九日第三種郵便物認可 每月一回二十五日發行

# 阿武郡報

第三十六號

次 目

- 町村長集會
- 庶務
  - 戸數割附加稅納稅狀況
  - 秋自強會設立
  - 衛生講習會
  - 郷社祭禮
- 學事
  - 學事觀察報告(續)
- 兵事
  - 縣郡市兵事主任集會に於ける鈴木第五師團長の演説
  - 海軍軍事通信
  - 六週間現役兵入營
- 産業
  - 阿武郡内洪水被害狀況
  - 特用作物獎勵成績
  - 種卵配付成績
  - 柿接木成績
  - 春蠶繭市場狀況
  - 肥料講習會
  - 町村農會技術員及主任集會
  - 日英米物價昂騰率



## 町村長集會

七月十五、十六日の二日間郡内町村長集會を開催せり當日郡長より指示したる事項其の他左の如し

▲指示事項

一、町村吏員學校教員等に對する臨時手當支給に關する件

町村費支辨の吏員職員に對し國庫支辨官吏と同様臨時手當の給與を爲すべきことに關しては屢々通牒を發し尙本月四日縣訓令の趣も有之夫々其の實行に努

大正八年七月廿四日印刷  
大正八年七月廿五日發行

發行所 山口縣阿武郡役所  
山口縣阿武郡萩町  
第二千二百六番屋敷

印刷所 萩 馨 海 館

第三十六號

(一)



められつゝありと信ず是等吏員職員にありては由來待遇殊に菲薄の感あり爲に町村事務並初等教育の實績を擧ぐる上に於て遺憾尠からず之が向上を期するは極めて緊要のことなるを以て此の際相當畫策の上吏員教員等に對し八月以降一齊に臨時手當五割の給與をなし以て一般官吏、吏員、職員等の待遇と軒輕なからしむべきは勿論是等費用支辨の爲にする制限外課税の稟請方に付ては速に其の手續を履行し之を實施すべき様措置せられだし

二、町村區長の活動に關する件

諸政の普及徹底に關しては從來屢々指示する所ありたり其の之が實行に就きては主として町村長各位の熱誠と不斷の努力とに俟つべきもの多きは固より其の所なりと雖町村の區長は概して一小區域の事務を擔任し常に各戸各人に接觸するを以て其の活動十全なるに於ては諸政の普及徹底に貢獻すること極めて多大なるべきを信ず然るに之を其の實際に徴するに成績の見るべきもの甚だ多からざるは遺憾とする所あり宜しく社會に於て其の地位を尊重するの風を養成すると共に之が待遇を厚ふし以て地方有力者をして喜んで其の任に膺るの風習を馴致せしめ且擔任區

域を考慮して其の活動に遺憾なからしめむことを望む

三、部落改善に關する件

部落改善の方法は固より種々あるべしと雖教育宗教の力に依て精神的向上を圖ると共に一面産業を獎勵し衛生上の設備を完ふして生活狀態を改良する等其の品位を進め以て部落自體の改善を期し一般社會に於ても差別の觀念を去り各種の會合等を共にして墻壁を設けることなく相互感情の融和に力むるは最も緊要なりと信ず各位一層力を斯事に致し以て其の實績を擧ぐるに努められんことを望む

四、國勢調査施行に關する件

國勢調査は本邦創始の事業にして之が第一回施行に關する事務に就ては客年五月臨時國勢調査局設置以來中央に於ては準備着々進行し既に諸規程の發布ありたり地方に於ける國勢調査の局に當るべき各位は能く職員を督勵して其の準備に遺漏なきを期せられ機會ある毎に調査の趣旨を普く管内に諭し以て本調査の好果を擧ぐるに努力せられんことを望む

五、平和克復記念事業に關する件

這回の平和の克復を永遠に記念せんが爲め各地諸團

六、御眞影の奉護方に關する件

各小學校等に拜戴の御眞影は豫ての指示通牒に基き鄭重に奉護し各位に於ても之が監督上不斷の注意を拂はれつゝあるを信ずるも尙一層監督を嚴にし萬一の虞なきを期せしむるは勿論其の神聖崇嚴を保持する爲め可成校地内適當の位置に特に奉安所を設置せられむことを望む

七、小學校教員の待遇に關する件

小學校教員の待遇に就きては既に訓示せし所なるが各位は別項指示の臨時手當増給に努むると共に明年三月師範學校本科第一部(男子)卒業生初任月俸貳拾五圓内外支給の豫定を標準として此際其の權衡を保

八、小學校理科體操衛生の設備に關する件

持すべき様本俸を増給することに努め物質精神の兩方面より其の待遇を向上して教育界に有爲の人材を招致する方法を講じ一面師範學校生徒入學志望者の勧誘にも努められんことを望む

小學校理科體操衛生の設備に關する件

小學校令施行規則の改正に依り尋常小學校第四學年より理科を課することとなりたるは言ふまでもなく時局の教訓に依り將來の國民に益々理化學的知識の啓發涵養を必要とせる趣旨に出でたるものにして近時小學校に於ける理科の教授は力めて實驗觀察に重きを措き兒童實驗を課するの域に達し之が設備の完成を期し漸次改善の歩武を進めつゝあるも各町村を通じ其の設備不完全にして兒童實驗を課するもの極めて僅少なるは遺憾尠からず簡易理科器械等の普及を圖りて其の設備を改善すると共に教員の研究を盛にして指導能力を向上せしむることに留意せらるべし

學校衛生體操科の改善亦設備の改善に待つべきもの頗る多し即ち小學校に於ける體操科用器械器具設備の如きは客年五月學第二、七二〇號縣令達の標準に依り之が獎勵を加へつゝあるも一般に甚だ不完全な



九、學校醫の待遇及學校衛生の改善に關する件  
 學校衛生の改善は學校醫の活動に待つべきもの多く従つて其の待遇を進むることの緊切なること今更の言にあらず將來其の待遇を進むると共に學校醫の活動を促しトラホームの豫防寄生蟲の驅除其他一般衛生に關し着々改善の實を擧ぐることに努められんことを望む

十、青年團の指導に關する件

青年團は各位の指導獎勵により客年一月全部其の改造を了し之を連絡統一すべき郡青年團も亦既に其の設立を了し内容の充實改善漸次其の歩武を進めつゝありと雖之を昨年度に於ける補習教育の成績に徴するに就學歩合七八、五四出席歩合八〇、三〇を示すの狀態にして今後更に一段の進境を望むこと切なるものあり而して之が振興の根本要義は指導者其の人にありを以て宜しく指導者を激勵し其の實績を擧ぐることに努めらるべく中堅青年の養成は青年團の發展

と地方將來の開發に至大の關係あるを以て之が養成には特に深甚の注意を要す尙壯年團及在郷軍人分會との聯絡を密にし相俟ちて地方の改善に裨補せしめられんことを望む

十一、處女の補習教育に關する件

歐洲戰亂の教訓に鑑み我が國に於ける家庭生活の狀況と地方文化の狀態に稽ふれば將來大に婦人の智徳を向上せしむることの緊要なる言を待たず近時女子の中等教育漸く盛にして高等女學校若は之に類する諸學校に進學するもの多きを加へたるも而も大部分は小學校の課程を終はりたるのみにて家政に當るの現狀に在り將來益々女子の補習教育を盛にして男子の教育と併行せしめ健全なる思想と日常生活に必須なる智識技能とを涵養し將來の良妻賢母たる資質を培養することに努められんことを要す

十二、圖書館の設置及改善に關する件

甘藷馬鈴薯雜穀等副食物の栽培獎勵に付ては縣郡共勵の許に屢々印刷物を配付し或は講話會を開催し又は模範作地を設定せしむる等相當の劃策を爲せるも本郡の米麥作は其の收量に於て著しく他地方に比し遜色あるは頗る遺憾とする所なり各位克く之が徹底を圖り當業者を指導鞭撻し食糧農産物改良増殖の實を擧ぐるに遺策なからしめんことを望む

本縣下に於ける公私立圖書館は其の數に於て既に百六十四に上り各府縣中最も多數なりと雖未だ各町村に普及するに至らず又既設圖書館に在りても所藏の圖書僅少にして讀者の需要に應ずること難く管理經營上より之を見るも改善を要すべきもの尠からず將來一層圖書購入費の増額を圖ると共に其の管理經營を改善せしめ一般人民殊に青年子女をして圖書館を利用せしむることに努めらるへし

十三、神社行政に關する件

神社崇敬のことに關しては特に方今の時勢に際し其の趣旨を透徹普及せしむるの緊要なる今更言を俟たず因て神社行政上必要な職員の充實を行ひ優遇の實を擧ぐる爲公共團體より神社の經費に補助するの範圍を擴張すべく曩に通牒する所ありたり各位能く此の點に留意し益々神社崇敬の實を擧げ神職待遇の改善に勉められんことを望む

十四、神事舊慣の保持に關する件

古來各地に傳へ來れる神事に關する習俗に就ては公安を害し風俗を紊るの虞あるもの、外成るべく之を保持し以て我國民性の涵養に資せられんことを望む

十五、食糧農産物改良増殖に關する件

一、官公吏教職員等は率先して混食を實行すること

内地米の生産額は平年作に於ても國民の食糧に四五百萬石の不足を告ぐるを以て其の不足額は臺灣米の移入及外米の輸入に仰ぎ爲に壹億數千萬圓の國帑を流出せざるべからざるは寔に寒心に堪へざる所なり之が防遏の方法は固より積極的に生産増加の方法を講ずるにありと雖其の消費節約に俟つ所甚しとせざるを以て從來屢々通牒を發して之が節約を勸奨せしむるところありしも輒近本邦經濟界の好況に伴ひ一般國民の生活動もすれば奢侈に流れ未だ以て一般に之が普及を見ざるは頗る遺憾とするところなるを以て概ね左記數項の勸奨に努め之が徹底を圖られんことを望む



- 二、學校の児童生徒には混食辨當を携帯せしむること
- 三、一般會食の機會ある毎に混食の献立を加へ之が風を興すことに努めしむること
- 四、町村に於ては先づ上流者より之を實行せしめ以て一般の混食風習作興に努むること
- 五、食糧品の消費組合に於ては混食品の共同購買を行はしむること
- 十七、畜産業獎勵に關する件  
畜産獎勵に關しては各位の努力に依り斯業進展の氣運勃興し漸次畜産の改善せられつゝあるを見るは喜ぶべき現象なり畜産業が時局より享けたる影響は爾來毫も緩和を來さざるのみならず愈其の度を加ふるの傾あり一層之が獎勵助長に努むることの緊切なるを認む各位益々地方の實況に鑑み適應の企劃を樹て其の實績を擧ぐることに努められんことを望む
- 十八、開墾助成法の施行に關する件  
開墾、埋立、開拓、地目變換等耕地の擴張を爲し根本的に主要食物糧の増殖を獎勵する爲今回政府に於て開墾助成法を制定し六月一日より實施せられたり而して助成法の趣旨は開墾事業の當初收益の未だ擧らざる期間に於ける投入資本に對する利息を補給す

- るの精神に基くものにして從來事業者の最も苦痛としたる點を除却するに存し開墾事業獎勵の爲最も有効適切なる方策と信するを以て一般に之が趣旨の普及に努められんことを望む
- 一、助成金を交付すべき事業 助成金を交付すべき事業は土地の農業上の利用を増進する目的を以て行ふ開墾、湖海の埋立若は干拓又は開田及び之に伴ふ灌漑排水に關する新設又は變更にして施行面積五町歩以上たること
- 二、助成金を交付を受くべき者 助成金の交付を受くべき者は前述の事業を行ふ者なれば何人にも可なり即ち一人にても數人共同にても又公共團體、耕地整理組合會社其の他の法人にても可なること
- 三、助成金交付の期間 助成金は工事開始の年より工事終了後四年に至る期間内に於て交付せらるる而して或る事業に對して果して何年間交付せらるるやは各個に付助成指令を與ふる際に於て其の施行面積、事業費其の他の計劃を參酌して査定せらるるものにして其の期間内は特別の事由なき限り毎年交付せらるべきものなること
- 四、助成金の年額 助成金の年額は創業以來其の年の

- 決算期迄に支出したる費用の累計總額の百分の六に相當する金額なり而して事業の爲に支出したる金額の中には素地の買入代價を包含せしめざるものにして又縣より其の事業に對し補助金を受けたる場合は其の補助額に相當する金額は右總金額より控除するものなること
- 五、助成法施行以前に事業を開始したるもの、取扱助成法施行期日六月一日前事業を開始したるものに就きては六月一日以後に於て施行する事業に對してのみ助成金の交付を受け得べし然れども此の種のものにありては大正八年十一月末日迄に願書を提出するを要し若し期日を經過するときは遂に助成金の交付を受け得ざるに至るものなるを以て特に注意すべきこと
- 十九、農業倉庫に關する件  
農業倉庫は大正八年六月現在縣下に於て其の數十九を算し棟數二十九建坪八百〇七坪に及び倉庫の建設に付ては能く其の地方周圍の事情を調査し殊に位置の如き運輸集散の關係を考慮して之を決定せしめ建設後の事業經營及會計事務に付ては常に周到なる指導監督を加へ受寄物に付ては可成之を共同販賣と

- し且平均賣の思想を普及し徒に投機的賣買に流るの弊を矯め殊に中小農の利用に便せしむると共に消費者にも利便を得しめ以て農業倉庫獎勵の趣旨を貫徹すべき留意せられたし
- 二十、漁業組合の指導監督に關する件  
近時漁業組合の事業漸く其の緒に就き特別施設の如き之を實行するもの比年多きを加ふるに至れりと雖も報告に依り之を見るに或は收支相償はざるものあり或は表面相當の剩餘を生じ其の實右利益は仲買人に對する滞貸となり而も逐年其の額を増大しつゝあるものあり素より斯る事業は單に剩餘のみを目的とすべきにあらざるべきも未だ幼稚の域を脱せざる今日に在りては漁業組合をして着手し易く且つ經營比較的容易なる共同販賣の如きに依りて専ら之が収益を爲し以て他の事業の企劃に資するは極めて切要の事に關す各位宜しく是等の事業に對し毎に深甚なる注意を加へ提擧誘掖に努め以て確實なる發達を遂げしめられんことを望む
- 廿一、副業獎勵に關する件  
副業獎勵に關しては從來屢々指示する所あり已に適切なる事業の施設經營せられたるもの不慙と認むる



も近時財界の變動甚しく之れに對應して日常生活の安定を圖らしむる爲益々副業獎勵の必要あり宜しく各町村の實況に鑑み慎重調査研究の上指導獎勵を加へ一層堅實に之が發達を期せしめられむことを望む

廿二、森林植伐に關する件  
時局以來一般産業の隆昌と共に木材需要の激増を來し價格著しく騰貴したる結果所在過伐を誘致し而も植林之に伴はざるものあるは國土保安上將た又生産保續上尙に憂慮に堪へざるが故に將來極力造林の促進を圖ると共に一般に森林愛護の念を喚起し植伐の平衡を得ることに努力せられ度尙本年度よりは縣に於て植伐平衡を容易ならしむるが爲新に社寺有私林野造林獎勵金を交付し更に近く一般樹苗養成獎勵金を交付せらるる計畫あるに依り各位能く其の趣旨を體し將來植伐平衡に付一層の督勵を加へられんことを望む

廿三、公有林野の整理に關する件  
公有林野の整理は爾來著々進捗し整理事業の骨子たる整理區分の制定及入會の整理既に一段落を告げ柴草刈場の整理林野條例の制定等亦大に進捗せり且雖所定期間經過後尙整理未了のもの尠からざるは洵に

遺憾に堪へざる所なり、惟ふに柴草刈場の整理及林野條例の制定は整理事業進捗上此際一日も緩うすべからざるものあり自今一層奮勵速かに之が完了を期し併せて整理事業に附隨せる整理區分標設置及臺帳整理等に付特に督勵を加へられんことを望む

廿四、公有林野の造林獎勵に關する件  
公有林野の造林は爾來著々進捗しつゝあるも輒近造林費著しく昂騰せるが爲漸次施行面積を縮小するが如き傾向あるは洵に遺憾に堪へざる所なり惟ふに公有林野の造林は關係町村の財政上に影響する所尠かなるべきも之が實行は町村財産の基礎を鞏固にし地元住民の福祉を増進する所以なるのみならず治水の効果を擧ぐる上に於て極めて重大なる關係を有するを以て此際一層之が獎勵に努められむことを望む

廿五、木炭同業組合の設立に關する件  
輒近工業の發展に伴ひ木炭需要激増し前途有望なるに拘はらず相製濫造漸く多きを加へ市場に於ける聲價を失墜せるもの尠からず斯業發展上洵に遺憾に堪へざるものあり近く木炭同業組合を組織し品種の統一俵裝の改善量目の正確等製炭及販賣上に於ける諸

種の弊害の矯正を圖らんとするの計畫あり各位能く其趣旨を體し此際左記要項に依り同意書を取付組合設立の事に盡力せられんことを望む  
イ、同意書は區長又は同業者より委員を選定し極力勸誘の上本月中に全部同意を求められたし  
ロ、木炭製造又は販賣營業の種類別人員を各町村に於て正確に調査し甲號証書を添付の証明願書に當該員數を記載の上証明せられたし  
同意書用紙は甲號不足の場合は乙號を以てし尙不足するときは直に申出られたし

廿六、竹林の改良増殖に關する件  
竹林は國內の需要極めて廣汎なるのみならず海外輸出も多額に上り將來其需要は内外共に著しく増加せむとするの趨勢なるにも拘らず其取扱の如き頗る幼稚なるものあり爲に竹材の生産逐年減少し材質亦劣等のもの多きを加ふるに至れり本縣に於ては之が改良増殖の爲め本年度より獎勵金交付の趣なり各位は其の意を體し之が獎勵に努められむことを望む

廿七、衛生組合の指導に關する件  
衛生組合の活動は傳染病豫防上最も必要の事に屬し施設の完備を要するは言を俟たざる所なり然るに現

時の狀況は何等活動の實なきもの又は甚しきは未だ之が組織なきものあり甚だ遺憾とする所なり之が經費に就ては町村補助金組合積立金寄附金に依るべき等なるを以て資産家篤志家の公共心に懇へ寄附金を募り以て基金との充實を圖り役員に適材を擇び一般衛生思想の向上發達に努め自覺的活動を促し實績を擧ぐべき様警察官署長と協議し指導せられんことを望む

廿八、保健衛生調査に關する件  
保健衛生調査に就ては必要と認むる町村若は部落を指定し實地を調査せしむることとなり亦新に寄生蟲の驅除撲滅に就き國庫補助を與へ獎勵せらるべき計劃ありと聞く各位の盡力を望む

廿九、トヲホーム豫防に關する件  
本縣に於ては從來のトヲホーム豫防費を廢し本年度より専任技師を置き縣下必要の箇所に於て檢診治療を行はしむること、せり各位此意を體し益々其施行を周到ならしめ豫防の實績を擧ぐるに努められんことを望む

三十、消防組に關する件  
消防組の多くは機械器具並に組員の素質等に於て遺



憾の點からすれば一般民衆の消防思想に乏しきと  
 一は町村經費の多端なるに基因するもの、如し縣に  
 於ては曩に消防後援會を組織し富裕者より寄附金を  
 募集して基金を造成し器具器械の改善租員優遇の途  
 を開き以て消防の完全なる發達を期せしむと、し本  
 年三月警察官署長に對して消防後援會設立に關して  
 通牒を發し獎勵せられつゝ、あり各位宜しく此意を體  
 し警察官署と力を協せ其目的を達すると共に一般消  
 防思想の喚起に努められんことを望む

卅一、西比利亞出兵に關する件

第五師團は最近西比利亞方面に派遣のことに内定せ  
 りとの内報に接せり派遣に際しては歸休兵の一部は  
 召集せられ又現役兵の服役も延長せらるるに至るべ  
 し就ては各位は常に出征軍人に慰藉し又一面には其  
 家族の生計状態に留意し士氣の振作及家族の慰安に  
 付十分の努力を望む

イ出征軍人に對する慰問、時々其の町村内の状況等  
 を通報せしめ特に家庭上に就きて安心せしむるこ  
 と、堅忍持久軍務に勉勵し名譽を擔ひて歸郷すべ  
 きことを獎勵すること

ロ出征軍人家族の慰問、各位は機會ある毎に其の家

注意事項

- 一、小、中學校令及同施行規則改正に關する件
- 二、夏期講習會開催に關する件
- 三、史蹟名稱天然記念物保存法に關する件
- 四、水産業狀況報告に關する件
- 五、同業組合名稱に關する件
- 六、保險事業に關する件
- 七、鑛區調査に關する件
- 八、西比利亞出兵送迎に關する件
- 九、木炭品評會出品に關する件

門を訪ひ又青壯年團長在郷軍人分會長等をして時  
 々之を爲さしめ常に熱誠なる同情を以て慰藉せし  
 むること

ハ出征軍人家族の保護、日常青壯年團長在郷軍人分  
 會長等をして其の家庭の状況に注意せしめ地方産  
 業多忙の時期に際しては隣保相助の精神を以て家  
 業を助くる等諸事便宜を與へ以て出征軍人をして  
 後顧の慮を絶ち益々奉公の至誠を披瀝せしむるこ  
 とに努むること、應召者の家族にして救護の必要  
 あるものは速に之を調査し相當手續を履行せしむ  
 ること

- 一〇、水害防退に關する件
- 一一、見島避難港修築請願の件
- 一二、發動機船漁業に關する件
- 一三、海外協會會員募集に關する件
- 一四、海員接濟會會員募集に關する件

協議事項

一、阿武郡物産共進會開催の件  
 來る大正九年春季秋町に於て産業組合中央會山口  
 支會設立十年記念式並に本邦産業組合の鼻祖たる  
 故品川子爵の滿二十年祭を舉行せらるゝことと決  
 定せり本郡に於ては此多數集會の機會を利用し本  
 郡物産を紹介し併て産業の進展を期する爲め一大  
 物産共進會を開催したし

就中町村吏員學校教員等に對する臨時手當増給の事は今  
 回の出水にて北部數箇村に亘り劇甚なる水害ありたるも  
 實際生活上止むを得ざるものとし來る八月一日より郡内  
 各町村を通じ郡内一齊に臨時手當五割給與の事を實施す  
 ることとし郡設物産共進會は明年四月大々的計劃の許に  
 之を開設し本郡教育産業の振興に資すべきことを申合せ  
 たり

庶務

戸數割附加稅納稅狀況

戸數割附加稅を年四期に徵收せる郡内十八ヶ村に就き其  
 第一期即ち本年五月納期に於ける納稅狀況左表の如く滯  
 納總人員僅に九人にして大正七年度第四期に比し十一人  
 を減少せるは喜ぶべきも徳佐村に新に滯納せるもの五人  
 又小川村に三人の滯納者を出だし其因由各村共殆んど怠  
 慢に屬するものなるが如きは甚だ遺憾とする所なり今後  
 一般の注意を望む

村名	大正七年度 第四期	大正八年度 第一期	滯納 因由
山田			
三見			
明木			
生雲			
地福			
徳佐			
嘉年			
		五	怠慢三、所在不明二、



高誤	吉部	福川	紫福	大井	福賀	須佐	彌富	小川	田万	見島	計
一	三	一	六	六	二	二	二	二	一	一	二〇
所在不明											
一											九
								怠慢			

萩自彊會設立

萩自彊會生る！萩自彊會は實に沈衰退嬰に傾ける地方の氣風を一新し從來の偏見陋習を打破し大に世界の大勢に順應し地方民力の涵養を企劃實行せんとして生れ七月二十日午後二時を以て萩商業學校講堂に於て發會式を舉行したり設立趣意書左の如し

萩自彊會設立趣意書

世界ノ大戦ハ局ヲ收メ、干戈ノ争亂歇ミタリト雖モ之ニ代リテ思想上、經濟上、學問上ノ競争ハ今後益々激甚ナラントス、我國ハ幸ニ大戦ニ於テ優勝ノ位置ヲ占メ得タリト雖モ、新ニ形成セラルベキ此ノ競争ヲ豫想スルモノ豈ニ一日ノ安ヲ偷ムベケンヤ、見ヨ列國ノ富強ハ我ヲ壓シ、一部ノ危險思想ハ方ニ對岸ノ國土ヲ燎キツアルニ非ズヤ、苟モ國家ノ前途ニ思ヲ致スモノ、當ニ一齊ニ蹶起シテ以テ大ニ奮闘努力萬難ヲ排シテ邁進スルノ氣力ヲ養ヒ、義勇奉公以テ國體ノ精華ヲ發揚シテ思想統一ノ大理想ヲ樹立スルノ覺悟ナカルベカラズ、是レ實ニ具眼ノ士ノ一日モ忽緒ニ附スベカラザル現下ノ重要問題ナリト爲ス、若シ吾人コシテ各職業各宗派ノ小城廓ニ踞跡シ所謂蝸牛角上ノ夢ヲ貪リテ、新智識ノ吸收ニ勉ムルコトナクンバ、焉ア日進月歩ノ現代ニ處シ、激烈ナル競争場裡ニ馳驅スルニ耐エ得ンヤ、是ニ於テカ吾人敢テ自ラ測ラズ教育、思想、宗教、實業ノ各方面ニ涉リ、苟モ國民福ヲ増進スル諸問題ニ對シ、盛ニ智識ヲ交換シテ以テ各自ノ向上發展ヲ謀ラント欲シ、茲ニ一會ヲ創立シ、命ケテ萩自彊會ト稱ス、是レ即チ民力涵養ノ實行徹底ヲ期シ、小ニシテハ沈衰

退嬰ニ傾ケル地方ノ氣風ヲ一新シ、大ニシテハ國家社會ノ爲大ニ努力貢獻スル所アラントスルニ外ナラズ、冀クハ同感ノ士奮ツテ入會セラレンコトヲ、

發起人(イロハ順)

- 岩田博藏
- 岡村勇二
- 小倉信恭
- 山本勉彌
- 北川爲吉

萩自彊會規約

- 一、本會ハ會員相互ノ知識ノ交換ヲ目的トス
- 一、本會ハ自彊不息ノ精神ヲ發揮シ國民福ヲ増進スル意見ハ奮ツテ發表スヘキコト
- 一、會日會場演題ハ臨時之ヲ定メテ會員ニ通知スベシ
- 一、本會ハ公開ス但シ講演並ニ討論ハ會員ニ限ル
- 一、本會ハ名士ヲ招待シテ講演ヲキクコトアルベシ
- 一、本會ハ當分二月ニ一回トス
- 一、會務ハ當分發起人ニ於テ之ヲ處理ス
- 一、會費ハ要セズ

埠内同志の者にして入會申込をなしたる者既に六十八人

に及び尙ほ續々入會申込の者あるべき模様なり當地出身者にして廣島在住の陸軍中將渡邊章閣下は特に此舉に賛同の意を表し金參拾圓を寄贈し尙發會式當日左の祝電を贈られたり

發會式の盛況を祝し併せて將來の發達を祈る

尙中川本縣知事よりも當日左の祝辭を贈られたり

萩自彊會ハ本日ヲ以テ發會ノ式ヲ學ケラル  
惟フニ今ヤ曠古ノ大亂ハ終熄ヲ告ケ各國ハ舉國激闘相競ウテ汝々營々國力ノ充實ニ努メ進ンテ宇内一新ノ文化ヲ再造セムトスルニ是レ急ナリ帝國豈一日ノ偷安ヲ許スヘケンヤ曩ニ内務大臣ハ廣ク世界ノ大勢ニ鑑ミ戰後ノ經營ニ關スル訓令ヲ發セラレ本縣亦内務大臣ノ訓令ニ基キ一般ニ告諭ヲ發スルト共ニ縣下數ヶ所ニ於テ民力涵養協議會ヲ開催シ以テ其ノ據ルヘキ所ヲ闡明シ舉縣一致ノ力ヲ遂行ヲ期セリ殊ニ時局ハ益々地方有力者ノ率先奮起ヲ望ムヤ切ナル時ニ際シ本會ノ設立ヲ見ルハ眞ニ欣快トスル所ナリ須ク會員諸士自重自奮以テ本會ノ爲メニ盡瘁セラレムコトヲ一言以テ祝詞トス

大正八年七月二十日

山口縣知事 中川 望



發會式當日會員の協賛を経て決定せる本會の綱領及發起人總代として述べたる發會の辭を掲ぐれば左の如し

### 萩自彊會綱領

- 一、外來ノ思想ヲ咀嚼同化シ以テ益々我國體ノ精華ヲ發揚スルコト
- 一、日新ノ修養ヲ積ミ自彊不息以テ向上發展ニ努力スルコト
- 一、沈衰退嬰ニ傾ケル地方ノ氣風ヲ一新シ以テ民力ノ伸張ヲ企劃スルコト
- 一、偏見陋習ヲ打破シ進取ノ氣象ヲ振作シ以テ世界ノ大勢ニ順應スルコト
- 一、一齊蹶起萬難ヲ排シ以テ吾人ノ大理想ノ實現ニ奮闘スルコト

以上

### 萩自彊會發會の辭

山本 勉彌

私は今日の發會式に當りまして發起人の一人として本會の趣旨を述べんと思ふのであります即ち吾人は世界の大勢や社會の變遷の現狀を深く了解すると共にこの國家非常の時に處する吾人の覺悟は如何萩地方の現狀は如何と云ふことを申し述べるのであります

已に皆様も御承知の如く此度の大戰の爲り百年太平の夢を見て居りました露西亞獨逸等は一朝にして覆へり國民は未だ歸趨する所を知らないものであります或は我が國に於きましても外國にある様な暴動的なことは萬々ないと思ひ居たのにも係らず昨年思ひきや軍隊を動かすが如き米暴動が殆んど全國に涉つて起つたのであります  
今や戰勝の平和が來つたので誠に目出度さ次第でありますすが彼の大敗毎日新聞が云へるが如く戰勝の歡びは各國夫々異なつて居り我國は列國の富強なる爲め經濟戰に於て益々苦しめられんとし或は危險思想に對する戰闘準備もせなければならぬのであります即ち「一難去つて萬難來り苦顔の裡に憂色を漲らす一種の泣き笑ひの如きものか」と云ふのであります吾々も此の意見には賛成でありまして徒らに祝戰平和來の酒に酔ひつゝふれる時ではないのであります  
内務大臣や縣知事は盛に國民教化民力涵養を高唱され田中陸軍大臣は意見を發表して「國際聯盟成りて世界改造の第一歩を進めんとす帝國は方に東洋吾世界の平和を保證するの大任務を達せんが爲め眞に舉國一致國家の實力を涵養すると共に活眼を開いて世界の大勢に

着目し偏狹なる精神を去つて以て吾人の嚮ふ所を誤る可からず」とか説かるるのであります又彼の興國同志會は宣言書の中に「國家に滯積せる諸般の弊害を刷新し潑刺の意氣を以て根本的改革を斷行せざるべからずと絶叫するのであります現時我國には斯くの如き指導者の聲が非常に必要であると云ふことを御了解を請ふのであります然らば現代に處する吾人の覺悟は如何と云ふに先づ國家的には彼の趣意書にありませう様に義勇奉公以て國牀の精華を發揚するに努めなければならませぬこれにつきましては他に講演者もありませんから私は詳しく申しませぬ唯吾々は現在日本の國牀、日本のこの立憲君主政體が政界のあらゆる政牀よりは尊嚴にして最善のものであると云ふ自信を持たなければならぬと云ふことを一言して置きます是れさへあれば外來の思想は安全に咀嚼同化し得ると思ふのであります次は自己修養に關することでありませぬは先づ尊大振つた、頑固な心を去り再び老書生に立ち歸つて人の談話は進んで聞くと共に盛んに讀書をなし日新の智識を得る様に努めねばならぬと思ふのであります如何に學問のある人でも十年山に入り人の話も聞かず讀書もせぬ時は其の學問は時勢運れの活社會に應用も出來

ぬものとなりませぬ終生を通し智識の吸收に努めばこそ時代に適應することが出来るのです次は自分許りの修養のみではゆかぬ己れの修養を得た事柄は機會ある毎に一般の人にも與へる決心であります即ち社會の木鐸となる決心でありますそこで國利民福を増す諸問題に就ては大に御意見の發表を願ふのでありますこゝに一言して置きますが何も本會で話をせなければ會員としての責務を果たさないのかと申しますと決して然らず本會以外例へば平生座談の間にも本會の趣旨精神を相手に普及して頂けば實に有難き次第であります次は吾人が持つて居る所の信念及得たる新智識を實社會に應用實現する覺悟であります自分は物を覺へた人にも話したそれだけではいかぬ即ち知行合一で知つたことは實行したのであります先づ自分の本職を益々理想的に行ふ様にし進んで本職以外に社會問題にも盡す様にしたいのであります例へば労働者の招待會などをやり労働者の精神的向上を計るのも目下の急務であると信じて居ります繰返して申せば現代に處する吾人の覺悟を申しますれば一、我が團體に對して正當なる理解を持つこと二、自己が向上發展すること三、他人をも向上發展せしむること四、勇往邁進實社會に貢献す



ることであります  
さて萩の現在の状態は如何であるかと申しまするに遺憾ながら甚だ悲しむべき状態であります〔中略〕それで各階級を通じて大に覺醒し各自が奮奮すると共に人も覺醒せしむる確固たる決心をせなければならぬと思ふのであります已に夜明けになり眠りが浅く目が醒めかゝつて居る時は僅かなる刺戟にて忽ち眼が醒めず併しながら深き眠りに陥つて居るときには大なる刺戟を要するのでありますので數十年來情眼に耽つて居る時は耳をも劈く警鐘を亂打せなければならぬのであります吾々は本會の創立には些か熱狂的に活き今後も活く積りであります然しながら其の力の足らざるを憂うる者であります各位志を同ふして集まられた各位は吾々の力の足らざる所を十分に補ひ下さいまして眞に有意義に活動をなし本會が發展します様に御盡力を願ふ次第であります

郡設衛生講習會

七月十七日より三日間郡會議事堂に於て町村衛生主任書記及萩署内警察官に對し衛生講習會を開催せり當日出席

人員講師及講習科目左の如し

- 一、出席人員 町村衛生主任書記 二十五人  
警察官 六人
- 一、講習科目
  - イ、傳染病の意義
  - ロ、消化器性傳染病に就て
  - ハ、非消化器性傳染病に就て
  - ニ、腸寄生虫病の概要
  - ホ、保健調査の主旨
  - 以上講師 山内山口縣防疫官
  - ヘ、花柳病に就て 同 渡邊萩警察醫
  - ト、衛生組合に就て 同 岩城萩警察署長
- 一般衛生に關する協議事項

郷社例祭

八月中郡より神饌幣帛料を供進すへき郷社の例祭日左の如し  
八月三日 萩町住吉神社

學事

學事視察報告 (前續)

▼愛媛縣越智郡日吉尋常高等小學校  
本校は今治市の中にありて夙に本縣下に於ける優良校として表彰せられたる學校にして從て其の設備教授訓練の狀況等大に見るべきものあり依て施設の概要を左に掲ぐ

日吉尋常高等小學校教育施設概要

- 一、教育上の方針  
児童の個性を熟知し境遇心身の状態を精査し可及的之に適應せる指導に力めん事を期す
- 方法
  - 1、個性觀察  
各學級に於て毎週二名以上の児童に付個性並に心身の状態境遇を精査觀察し之を個性觀察簿に記録す
  - 2、受持教師取扱  
前記觀察事項に對し適應方針を定め適當なりと信する方法により伸展矯正に勉む

個人訓練

- 3、個人訓練  
各項觀察事項を所定の訓練用紙に記載して受持教師より校長に提出し校長はこれにより長所を賞揚獎勵し短處を訓戒す
- 4、連續訓練  
痼疾的矯正事項を有する児童に對しては連續訓練を行ふ
- 二、訓練上の方針
  - 1、教育勅語或申詔書の御趣旨を奉體し小學校令の示す所に從ひ善良なる國民たるべき基礎を陶冶せん事を期す
  - 2、訓育の中心は教師の人格と統一せる協力とにあり故に左記事項を職員銘として之れが修養に努む
  - イ、職員和合し且つ教育に對して向上的に奮勵する事
  - ロ、協力一致して主義方針の統一を重んずべきこと
  - ハ、何事にも目的ありしかも忠實熱心機敏なること
  - ニ、教育の可能なる事を信じ深く児童を愛する事
  - ホ、思想言語行為に賤劣野卑の事なく飽迄崇高純潔なるべき事
  - ヘ、自ら自己の教育を怠らざる事



3、教育勅語戊申詔書の御趣旨徹底方案

一、始業訓話

毎週月曜日を定期とし教育勅語戊申詔書の御趣旨により皇室に關する事項重大なる社會の出來事其他訓育上の説話を以て御趣旨徹底に勉む

二、金言板

玄關口に特設して訓話に適切なる教育勅語戊申詔書の一節若くは格言俚言を掲示して御趣旨徹底の一法とす

三、各學年配當法

一學年、教育勅語捧讀拜聴の心得を知らしむ

二學年、教育勅語なる言葉及人の貴き行に付示し給ひし事を知らしむ

三學年、修身教科書中の徳目に相當する句を引照して御趣旨の要示を説明す

四學年、讀方及暗誦に勉む

五學年、暗誦及大意を知らしむ

六學年、戊申詔書讀方大意を知らしむ

高 一、戊申詔書暗誦及大意を知らしむ

高 二、教育勅語暗記及御趣旨徹底

4、校訓制定方針

訓練の方針は聖勅に則るべきは勿論なれども特に校風を樹立し兼ねて易より難に入るの便宜上左記五徳目を選定せり

一、規律 何事もさまりよくせよ

一、清潔 総てのものを清潔にせよ

一、禮儀 言葉行儀を正しくせよ

一、忍耐 苦しい時に我慢せよ

一、進取 善き事を進んでせよ

5、訓練細目

校訓を児童心身の發達階級に鑑み敷衍して學年に適切に配當してこれが實踐に勉む

6、児童心得と反省録

校訓を基礎として児童心得を制定し反省録に附記して尋四以上の児童に給與し常に反省の資たらしむ

7、學校内作業

児童の力に適應する教育的作業を課し勤勞、努力、眞面目、責任、自活、の徳を養ひ兼ねて成功の快感を得せしむるを以て目的とす

一、校舎内外の清潔整頓

二、硝子障子の拭掃除

三、諸儀式運動會學藝會等の準備片附並當日の接待

四、學校園の植物栽培

五、障子の張り換へ

5、兒童組合自治

校外に於ける兒童の風儀を善長ならしめ友情を厚くし勤勉自治の美風を得せしむるを目的として校下を十四區に別ち各區を一組合として組合長評議員を設け自治的に取締を行はしむ、校外日誌を備ふ

6、校外監督

各組合に監督教師を配置し組合の改良指導の任に當る

7、鍛鍊會

兒童の意氣養成を主とし兼ねて規律を嚴にし協同を尙ふの習慣を作り身体の健康増進を目的としてこれを設く

8、記念日講話と鍛鍊會

忠君愛國の至情喚起と心身鍛鍊を以て目的とす

一、海軍記念日講話 校内鍛鍊會

二、戊申詔書記念日同 大運動會

三、教育勅語記念日同 先帝陛下御影奉拜校内鍛鍊會

四、義士記念日同 尋五以上男夜行鍛鍊會

五、陸軍記念日同

始業体操

協同心を養ひ容儀を矯正し健康を増進せしめ兼ねて學習心の準備を作るを以て目的とす

10、運動會

規律嚴肅元氣旺盛質素にして自治的活動をなさしむるを以て目的とす

11、檢閱

一、記帳檢閱

受持教師毎月一回以上校長毎學期一回檢査を行ひ規律整頓清潔經濟の徳を養ふ

記帳成績展覽會

毎學期一回之を行ひ全兒童に縦覽せしむ

二、服裝檢閱

着實質素にして容儀を正ふし衛生思想を涵養せしむるを目的とす普通檢閱(受持)特別檢閱(校長)の二種に別ち着方の整否鏡目ボタン爪垢頭髪手拭等に付檢閱す

三、机内檢閱

普通(週一回)特別(月一回)檢閱を行ひ整理清潔儉約の習慣を養ふ



- 12、吊慰  
職員兒童に關する慰問吊禮規定により實踐せしめ以て尊敬友愛の實を擧げしむ
- 13、兒童服忌  
服忌標準を定め謹慎せしむ
- 14、兒童看護  
一、教師  
兒童の活動を獎勵指導し不正の行爲を防止し兼ねて心身並に行爲状況を審査精察するの目的を以て職員交代に之を行ふ  
二、取締  
看護の補助と自治心涵養の目的を以て上級兒童中より取締を命じて看護補助並に運動具出入其他の作業を行はしむ
- 15、週番  
校外の清潔整頓及營繕に注意し且つ改善の實を擧ぐる爲め教師週交代を以て之に當る週番日誌を備ふ
- 16、訓練係  
訓練統一を謀るため之を設く
- 17、兒童獎勵  
品行賞 特行賞 勤勉賞  
優等賞 特別精勤賞 出席賞

- 三、教授  
1、方針  
小學校令第一條並に教則の示す處に従ひ兒童身体人格智識技能の發達を圖り善良の日本人たる基礎的實力の養成を期するは勿論なれども教授上特に左記事項に留意す  
イ、郷土材料の適用を怠らざる事  
ロ、教授の主要點に注意する事  
ハ、應用練習を重じ確實なる智識を得せしむる事  
ニ、自學輔導の精神を忘れざる事
- 2、教科の系統的施設  
各教科各學年の系統的教授を必要とし綴方圖書唱歌は特に各學年を通じ系統的的方案を定め以て統一を計る
- 3、教授細目  
平素の利用と修正に留意す
- 4、教案  
各科週案及綴方日案簿を特定し尙教科書欄外を以て日案簿に代用し活用に重きを置く

- 5、教科擔任  
各教科を分擔して教科の研究教授の進歩統一を計る
- 6、學用品の選定  
記帳の様式を定め特製して可成之を使用せしむる事とせり  
其他學用品も標準を定め節約と實用に重きを置く
- 7、校長學力調査  
方針中等兒童を標準として日常必須の智識徹底良否並に教授上の參考資料を得るにあり
- 8、教材研究  
教授の實績を擧げんが爲め特に教材研究要旨を定め同學年共同研究し其結果は教科書に朱書す
- 9、溫習會  
兒童の學習せし事項練習沈着にして元氣なる發表練習を目的として毎日十五分間之を行ふ
- 10、學校揭示  
國家社會の重要なる事項其他智徳の修養一助として尋四以下尋五以上の程度に分ち二ヶ所の揭示場を設く
- 11、直觀的施設

- 四、養護  
12、學校郵便  
三種の學校郵便切手を調製し兒童に給與して郵便物の實際取扱に慣れしむ
- 13、校外教授  
教室教授を補足し兼ねて訓練に資す
- 14、体操教程指定  
体操科の統一と効果を擧げんがため係に於て各學年教程一ヶ月分づつを指定發表し月末に於て体操會を開催す
- 15、夏季休業日課自習法  
夏季休業中自習を有効ならしめんが爲め智力の程度に應じ難易三種の程度に分つて課題を制定し日課袋として兒童に給し日々自習せしむ
- 16、納稅思想の養成  
各稅期に其稅種と期間を揭示し且つ稅質と義務を説話す



1、方針

身体養護の根本的理法を明らかにし自ら進んで斯く爲さざるべからざる事を自覺せしめんことに勉め且つ常に周到の注意を拂ひ以て一つの良習を得せしめん事を期す

2、教室に關する衛生の注意

一、清潔

掃除心得(戸障子開放、ハタキの使用、教壇上の清潔、白墨粉反古箱の清潔、小窓の掃除、天井の掃除、廊下の掃除、机内の清潔机腰掛の位置、出入口敷居の掃除、バケツの水花瓶の花等に付)を定め清潔の徹底と清潔を愛するの習慣を得せしめん事に留意す

二、教室に履物を用ゆる事及鉛筆削屑を捨つる事を禁す

三、採光 摺硝子障子を用ひ光線の直射を防ぐ硝子障子は一ヶ月一回拂拭す

四、換氣 毎朝始業前及遊戯時に窓を開放して換氣に留意す冬季教授時間中は可成小窓又は窓を開き換氣す

五、座席 一學期毎に一回全部の位置を變更す近視

眼重聽者脊柱屈者の特別取扱を行ふ

六、唾壺 二教室に一個の割を以て廊下に特設し消毒液はデシンペクトール水を用ゆ

3、教室外衛生上の注意

一、湯茶供給、湯入器を特設し梅雨期より秋冷期迄湯茶を供給す

二、手洗場、二ヶ所に特設し常に手の清潔に留意せしむ

三、足洗場、手洗場に接續して長方形の洗場を設く

四、紙屑箱、四個を要所に設け隨意投入せしめ猥りに他所へ放棄せしめざるの習慣を養ふ

五、唾壺、運動場の要所に四個を備へ他に放唾する事なからしむ

六、便所 便所及手洗鉢共眼病者用と健眼者用との區別をなし共に毎日掃除を行ふ

4、救急療法

衛生主任を設け救急の場合應急手當を行ふ

備品 手洗器、濃霧、鉄、ビンセット、毛拔、消毒用霧吹、体温計、石炭酸、昇汞水、デシンペクトール、生石灰、アルコール、晒綿

5、身体検査

春期校醫之を行ひ特に検眼は各學期一回以上之行ふ

善後法

一、疾病に罹れるものは特に保護者に通知し其他は通知簿に成績を掲げ保護者に通ず記載事項は入學時成績前年成績本年成績の三様とす

二、學校に於ては統計表を作り隣校並に全國統計と比較し其長短留意事項に付訓話し且つ比較圖を作製して揭示す

6、トラホーム患者取扱

一、机席を別にし体操運動具を區別す

二、手洗鉢及手洗場便所を區別す

三、療法

醫師の調劑と指揮を受け教師の手にて毎日点眼及洗眼を行ふ但し直接醫師治療を受くる者は此

眼にあらず

藥品 硼酸水、硝酸銀水、硫酸銅水

五、學校と他との連絡

一、學校と家庭との連絡

兒童教養上の要項を印刷に附し配布し且つ懇話を行ふ

二、家庭訪問

イ、随時訪問、特別要件處理を主とし缺席督促又は教育上連絡の必要あるもの等に際し之を行ふ

ロ、定期訪問、家庭状況の通曉を主目的として各學期一回日を定め全校職員同時に家庭訪問を實施し別に定むる調査を行ふ

三、保護者會

イ、學級保護者懇話

第一學期に於て學級別に保護者會を開催し實地授業の參觀成績品記帳の展覽並に受持教師校長保護者の懇話を行ひ連絡を謀る

ロ、保護者大會

第三學期に於て學藝會と併せ舉行す一般連絡



事項並に卒業生の前途に付懇談す

- 四、其他連絡事項
  - イ、家庭状況調査
    - 調査用紙を配布し家庭に於ける児童の状況を調査して教育上の資料に充つ
  - ロ、通信用紙
    - 訓育上其他家庭の留意を促すべき事項を通信し効果通信を受くべきため通信用紙を特設す
  - ハ、通知表
    - 學業身体出席成績通知並に家庭心得を印刷して家庭に通信す
    - ニ、夏期休業中の注意書
      - 家庭並に児童心得を印刷して通信す
    - ホ、校外看護者連絡
      - 校外組合長として其任に當らしむ
- 五、卒業生との連絡
  - イ、男子、同窓會及青年會を以て連絡す
  - ロ、女子、同窓會を以て連絡す
- 六、職員の場合及研究
  - 一、實地教授研究会

- 二、研究發表會
  - 隔週火曜日開催
- 三、職員會
  - 隔週木曜日開催
- 四、同學年教材研究
  - 毎日
- 五、訓練研究会
  - 兼上改善すべきもの又は訓練上施設すべきもの、研究を行ふ毎月一回訓練係會合研究して職員會に提出す
- 六、教授研究会
  - 教授の改善教授上施設すべきものに付研究を行ふ毎月一回教授係會合研究して職員會に提出す
- 七、學級主任會
  - 學年上席者を以て組織し教育に關する統一並に事務整頓に關する研究を行ふ
- 七、特殊の施設
  - 一、優良兒發展、低能兒救濟法として特別學級編成をなす

八、補習教育

- 一、實業補習學校を開設す
- 一、科目 修身、國語、算術、農業、商業
- 二、期間 第一學期自四月一日至五月卅一日  
第二學期自十二月一日至三月卅一日
- 九、壯丁教育
  - 徵兵適齡者のため補習教育を行ふ
- 十、青年會
  - 本會一 支會三 分會四
  - 會員二一四
  - 目的 教育勸語及申詔書の御趣旨を奉戴し智徳を修養し身体を練磨し風紀の改善を圖り勤儉力行の實を擧げ尙進んで公共的事業に盡力し以て健全なる公民善良なる國民たるの素養を得せしむるにあり
- 事業
  - 一、學術の補習
    - イ、各會場に於て農閑期に夜學會を開催す
    - ロ、會場にて隨意新聞及文庫の閲覽を奨励す
  - 一、体力の鍛鍊
    - 登山、遠足、競技、其他

一、公共事業

- 一、風紀矯正風紀改良勤儉力行時間嚴守
- 一、社會教育
  - 一、通俗講話會
    - 名士を聘し開催す
  - 二、揭示場設置
    - 國民として知るを要する國家社會の出來事又は金言等を揭示して一般通行人の閲覽に供す
  - 三、巡回文庫
    - 毎年拾圓づきの圖書を購入し之を巡回文庫として青年會場に發送し青年及一般に閲讀せしむ
- 十二、其他
  - 一、御即位記念日吉村教育獎勵會
    - 日吉村教育の進歩發展を謀る爲め有志家を以て本會を組織す
  - 二、分掌事務分擔
    - 一、兒童係
      - 兒童風紀取締、自治會に關する件
      - 校内外看護に關する件、卒業生臺帳平時の整理
    - 第一分擔



- 第二分擔 月末年度末調査、缺席児童督促取縮、缺席児童通知申達
- 第三分擔 入退學簿整理、學籍簿整理
- 第四分擔 貯金に關する件、學校郵便に關する件
- 第五分擔 遺失物整理保管
- 第六分擔 學校揭示
- 二、備品係
  - 第一分擔 機械標本理科藥品出入保管整理請求
  - 第二分擔 器具の保管整理配賦請求

- 三、消耗品係 消耗品の受渡請求購入
- 四、圖書係
  - 第一分擔 圖書繪畫の出入保管整理圖書に關する統計購入請求
  - 第二分擔 雜誌受入回覽保管新聞保管切替整理

- 五、表簿係
  - 第一分擔 簿の出入保管諸書類整理保管
  - 第二分擔 職員出勤簿取縮月末末勤志表日直休暇直宿直に關する取縮

- 六、衛生係
  - 校内外清潔取縮児童衛生に關する件
  - 身体検査統計表トラホームに關する件
  - 衛生備品請求週番取縮

- 七、教務係 教授細目取縮研究に關する件、時間割に關する件
- 八、校園係 校庭樹木保管並に植込みに關する件、學校園經營及手入に關する件
- 九、庶務係 往復文書取扱日誌沿革誌整理學校一覽表其他
- 十、時報係 時間に關する取縮
- 十一、鍛鍊會係 鍛鍊會に關する一切の事務

兵事

縣郡市兵事主任集會に於ける  
鈴木第五師團長の口演

第五師團に於ては七月十二、十三日の兩日に亘り管下關係縣郡市兵事主任者を同司令部に召集して兵事事務に關する打合せを開催せり會するもの地方側よりは廣島、愛媛、山口の三縣兵事課長、縣屬及關係郡市兵事主任書記軍部より師團長、師團參謀部副官の各部長及在廣各部團隊長列席せられたり席上鈴木第五師團長の口演中一

般に必要と認むる事項を茲に摘録して参考に供す

鈴木第五師團長口演抜萃

一、在郷軍人會と青年團との連繫に就て  
各位の耳目に新なる如く客年夏當師團管内に於ける米暴動は可なり熾烈を極め特に在郷軍人參加者の多きこと全國各師管中の上位にあること及出動軍隊が兵器を以て擲からざる人命と損せしことは他に類例を見ず實に第五師管の歴史上に一汚點を印したるものと云ふも敢て過言にあらざるや憲政自治の發達せし今日に於て兵力を以て人民に臨むことは衷心遺憾の念に堪えず之が對策策としては此際軍部と地方と最緊密に握手し在郷軍人會と青年團とを堅實に結束せしめ以て將來侵襲し來るべき惡思潮の感化、暴動行為の制壓其他天災地變に因する救防に任ずるは極めて緊要の處置たるを信ず然るに由來動もすれば軍人會と青年團との提携十分ならず水防火防に從事するに當りても其團結的威力を發揮する點に於て大に缺くるあるを見るは頗る遺憾とする所なり、其の原因する所多々あるべしと雖も主因は其指導者の連繫統一を缺ぐものあると所謂感情に疎隔あるとの二者に歸結せざるを得ず若し此二點を改良するを得ば確

に兩者の結合期して俟つべきのみ然るに當師管内官公署に於ても既に此點に着意せられ良好の成果を收めある好個の適例は敢て擧げんとせず各位將來這般の消息を適當に了解せられ以て之が提携に十分の援助を與へられれば兩者の圓滿なる發展は刮目して見るべきものあるを信ず然れども兩者を政争の具に供せらるるが如きことなき様嚴に留意を切望す

二、在郷軍人及青年團の思想の善導に就て  
第五師管下に於ける現役軍人及在郷軍人の精神状態は一般に健全なりと明言するを憚らず然れども當師團が過激思想の瀰漫せる西伯利の平野に兵を進むるに當りては思索の善導上多少の懸念なくんばあらず特に世界戦の經驗に徴し在郷軍人の思潮を堅實に保持陶治する點に關しては多大の顧慮を要すべきものありと信ず今や「デモクラシー」的自由平等の精神は滔々として秩序的思想を打破し去らんとす而て此秩序的思想は即ち軍隊の生命にして若し此思想にして陷隙を生せんか軍の命脈を維く能はず然に在郷軍人に於ては秩序的觀念は事實に於て漸次金權萬能主義に支配せられ在郷軍幹部の勢望亦逐日失墜の傾向あるは將來に於ける軍國の劣弱を胚胎する最大原因に



して實に在郷軍人を本位とせる現陸軍の制度に對する一大危機なりと謂はざるを得ず之か例證は先年來西伯利出動の在郷軍人の狀況に徴し明瞭なりとす然るに在郷軍人會は諸種の關係上未だ法定團體と爲す能はず故に分會長の如きも自治制の爲各員の推選に委するを以て有階者の權威は往々にして無階級なる有産者の爲に支配せらるゝの已むなきに至る事多し各位は宜しく公民としての資格を表示する場合と在郷軍人幹部として服務する場合とを明に甄別し以て在郷幹部の位置を直接に高上する如く援助せらるゝを望む

又青年團員の一部は將來現役軍人として服役するも其大部は補充兵として軍門を潜ることなく直に在郷軍人會に入るものなり然るに軍人本来の特色は規律服従協同一致の觀念を最も堅固に陶冶し之を貫くに犠牲的精神即ち國家的觀念を最高度に鼓鑄するに在り實に此訓練に富むものは在郷軍人にして其受けたる軍事的修養に基き以て青年を訓化することは將來に於ける簡便點呼の實施に於ては勿論有事の日に當り軍事的教育の基礎と大成するものと謂ふべきなり之れ前述の如く在郷軍人會と青年團と連絡を絶叫す

る所以なり尙一言を附加したきは世界戦の結果に徴するに帝政の覆滅は偏に勞兵會の擡頭に起因せずんばならず此勞兵會なるものは實に勞働者及兵卒階級のものに惡思想の浸潤せるものにして之か連合勢力を利用して絶えず國家組織若は資本階級を排撃せざんば已まざるの景况なり而して今や誘惑の魔の手は帝國現役軍隊にも延びつゝあるも之が制壓は敢て困難ならず然るに在郷軍人に對する誘惑は容易に之を豫防し難く青年に對し特に然りと思考す之を本年度の徴兵検査の裏面の景况に徴するに兵役義務に關する思想の減退は全般を通じて歴然指摘すべきものあり斯くの如く考察し來るときは在郷軍人會の如きは單に軍部の機關にわらずして國家的最も重要な施設たり隨て市町村各自治体に於ても亦自己に對し最も重要な機關たることに想到せざるべからず故に將來官民協同求めて在郷軍人及青年團の思想を一致的に善導結合し精神的腐敗を未然に防退する點に關し深甚の協力を切望して已まざる所なり

三、産業上の打撃を減する爲現役下士卒の休暇に就て今回産業上の打撃を軽減する爲在營下士卒の家政上眞に已を得ざるもの限り休暇歸省を許可せらるゝ

ことゝあれり然に未だ其主義明確に徹底せず爲めに總花的に休暇を請願し或は休暇請願の理由甚だ薄弱にして而も妥當を缺ぐものあり斯くの如く善政を惡用するに至りては全く之を廢止するの已むなきに至るべし抑も現陸軍制度に於ては在郷軍人を主体とするべし抑も各位の了知せらるゝ所の如し故に現役軍隊は軍隊教育機關として重大なる意義を存す然るに拘らず徒らに多くの請願休暇者を頻出するときは實に軍隊教育を破壊するのみならず軍隊の根基を危ふするものと謂ふべし故に此主意に關しては軍隊に於ても徹底的に教育を施すべきも各位に於ても十分此意を諒とせられ各自自治体管理者を通じて其父兄に周知せしむる如く格段の努力を望む又西伯利出動中は留守部隊繁劇なる爲到底該休暇の實施は至難なるべきを以て殊に救護の必要とするものには在郷軍人會若は青年團の援助を與へらるゝ如く特に留意を望む

四、兵役義務心の向上に就て  
兵役義務を尊重するの觀念は國民一般に逐年向上しつゝあるは喜ぶべき状態なるも徴兵検査の際に於ける壯丁の精神状態及一部人民の衷心を推測するときには兵役に服するは法律の命する所なるを以て之を拒

ますとするの程度にあり眞に忠君愛國の精神、國民皆兵の眞摯なる自覺に基き奮て兵役に服せんとするの意氣に乏しきものあるを認む殊に近時勞銀騰貴の結果青年をして營利心のみ趨り兵役義務に對する觀念を輕薄ならしめんとするの傾向あり又海外より歸朝せる者等にして往々徴兵制度撤廢等の言を弄し從て青年の思潮に惡影響を與ふるが如きものあるを聞く軍部にありては努めて軍事講話者を地方に派遣し是等誤解を一掃せしむることに努めつゝあるも地方各位に於ても機を得る毎に國防の緊要、國民皆兵の精神、兵役義務の尊重等に關し一般人民に説示し以て善良の効果を揚ぐべく一層の配意を希望す

五、動員業務に就て  
地方官公衙の召集徵發業務計畫は各位の盡力に依り逐年良好の域に向ひつゝあるも尙未だ所望の域に達せざるもの少からず軍の出帥準備たる動員は軍部と關係地方との計畫適切にして其實施の協調圓滑なるに因て始めて整々迅速あるを得べく動員、實施の迅速確實なるは即ち作戦進捗の豫期に伴ふ兆證にして實に戦勝の前提なり平時より多大の勞力を費して周到なる計畫を要求する所以亦茲に存す而して召集徵



發業務計畫の細部に關しては參謀長をして口演せしむるも檢閲成績に徴するに計畫上業務の輕重本末を混淆し主要事項に對する着意十分ならざるものあるを遺憾とす將來能く此點に留意し指導監督宜しさに適ひ以て本職の冀望を完たからしめられんことを希望す

六、徵兵事務に就て

師管下徵兵事務は概して適當に行ばれ其成績は年と共に良好に向ひつゝあるは各位の熱心なる盡力に依るもの大にして深く謝意を表する所なり然れども尙改善進歩を要すべきものあり其二、三を左に述べん

- 一、徵兵検査に於ける壯丁の體格は逐年良好の景況に向ひつゝあるも尙向上進歩を要すべきものあり將來青年の體育獎勵に一層の盡力を希望す
- 二、徵兵忌避者は年々減少し良好の状態にあり然れども尙比較的學力程度の高きものに於て忌避的行爲者あるは君國の爲寒心に堪ゆる所なり將來之が絶滅に努力あらんことを希望す
- 三、徵兵検査に於ける不參者は逐年減少せるも尙昨年度に於て其數千六百三十七名を計上し僅少なりと云ふを得ず是等に對しては一層調査の手段

方法を究め更に減少に努められんことを希望す

- 4、「トラホーム」患者及花柳病患者を減少せしむることに就ては近時地方當局に於て十分の注意を拂はるゝ所なるを信するも尙徵兵検査の結果に徴すれば此忌むべき疾患を有するもの尙尠からず將來之が減少に就き一段の盡力を希望す
- 5、壯丁にして徵兵検査後入營迄の間に於て諸種の疾病殊に花柳病等に犯さるゝもの多きは遺憾とする所なり検査合格者の身體保健に就ては特に注意を倍進せしめられんことを希望す

七、召集に就て

教育並勤務演習召集及簡閱點呼の實施は概して良好の成績にあり將來益々各位の盡力を煩はしたる件を左に述べん

- 1、勤務演習召集又は簡閱點呼に於て無故不應召者比較的多し是等の中には諸種の避くべからざる原因のものあるべきも往々然らざるものあるは遺憾とする所なり將來之が減少に關し一層の盡力を希望す
- 2、簡閱點呼實施の際に於て郡市町村長自ら參列せらるゝと代理者を參列せしめらるゝとは參會者

戰艦及巡洋戰艦の比較 (其ノ一)

要目	既製世界的代表艦		近キ將來ニ於テ出現スヘキ世界的代表艦	
	戰艦	巡洋戰艦	米國戰艦	米國巡洋戰艦
艦ノ長	六四〇、呎〇吋	六五三、呎六吋	六二四、〇	八七四、〇
艦ノ幅	九四〇、	九二、〇	九八、〇	九一、〇
平均吃水	二八、九	二七、六	三〇、六	三一

の精神上に與ふる感響は決して其差鮮少ならず從て點呼の成績に影響すること亦大なるものあり郡市町村長は地方事務繁多なるも可成練合せ出場し以て點呼の効果を大ならしめんことに一層の配意を希望す

八、召集に就て

當師管將校生徒志願者の數は各位の盡力により全國中の上位にあり然れども尙僻地にありては願意を有する子弟若は其父兄にして出願手續等を詳知せざるが爲受験の期を失するものありと聞く各位は地方諸學校等に臨席せらるゝ機會に於て之が獎勵と手續に關し教示せられんことを希望す

九、服役に就て

服役義務の履行は尙向上の餘地尠からず特に多數の在郷軍人中には服役令に關する注意不十分にして諸願届の提出等不確實なるもの多く之が爲年々多數の犯罪者を出すに至れるは大に遺憾とする所あり而して服役令に關する犯罪者の大多數は未教育補充兵なるを以て將來未教育補充兵に就ては一層の指導を希望す

海軍軍事通信

吳海軍人事部に於ては海軍思想普及の爲今後時々左記の形式に依り海軍々事通信なるものを送付し來る筈なるに依り其都度本郡報に掲載し以て一般の參考に供す

大正八年七月



排水量	三一、二六〇	二七、五〇〇	三二、〇〇〇	三五、〇〇〇
速力	二二三節	二七、節五	二二節	三五節
實馬力	四五、〇〇〇	六四、〇〇〇	三二、〇〇〇	一八〇、〇〇〇
大砲	三十六糎砲 十二門 十四糎砲 二十門 八糎高角砲 四門 八糎砲 十二門	同 八門 同 十六門 同 四門 同 八門	同 八門 同 四門 同 六門 同 四門	同 八門 同 四門 同 四門 同 四門
魚形水雷發射管	六門(五十三糎)	八門(五十三糎)	二門(五十三糎)	八門(五十三糎)
探照燈	一二個	一個	八個	一二個
舷側甲鐵板ノ厚	一二吋	一〇吋	一三吋五	一一吋?
乘員	准士官以上約千人 下士卒約千三百人 約1,400	准士官以上約千人 下士卒約千三百人 約1,360	准士官以上約千人 下士卒約千四百人 約1,100	准士官以上約千人 下士卒約千二百人 約1,260
平均一噸建造費	八八〇圓	九〇〇圓	二四、七五〇、〇〇圓	
一隻ノ建造費	二七、五〇八、六〇圓	二四、七五〇、〇〇圓		
全速力ニテ一晝夜ノ石炭費	三、〇〇〇 第一種煉炭 時價四〇圓 一晝夜ノ消費量 約九〇〇噸	七、〇〇〇 同 約千八百噸		
推進機關	蒸氣	蒸氣	電力	電力
飛行機				
戰任務	兵ノ主力	兵ノ主力ナレドモ多クノ場合戰艦ヲ援助スル意味ニ於テ活動ス		

◎産業

村名	明木 福奈川 紫福奈川 須多奈川 彌富彌 小川	就職小學校名	明倫 川上 奈古 多磨 彌富	氏名	光永 磯部 和田 大谷 岩本 北村
砲煩名稱時、糎比較	18時=46糎 16=41 14=36 6=15 5.5=14 3=8 25=6	發射管名稱時糎比較	21時=53糎 18=45	氏名	興之 千尋 忠貞 實敏 忠夫 守一

□六週間現役兵入營

本月一日陸軍六週間現役兵として歩兵第四十二聯隊に入營したる本郡在籍者は左の如し

□阿武郡内洪水被害状況

大正八年七月一日以後豪雨頻りに臻り四日午前十時の頃より出水漸次に嵩み午後四時より五時六時の間大井川郷川、多磨川の諸川何れも平水より十二尺乃至十五尺の増水となり一坪の雨量一石八斗三升七合八勺を示し各所の堤防決潰無數に及び殊に紫福、福賀、彌富、小川、田万崎、須佐、宇田郷、奈古、大井の九箇村に於て最も甚しく家屋の倒壊流失せるもの六十三戸浸水せるもの八百九十七戸道路の流失三十五箇所延長八百六十九間堤防決潰百四十一箇所延長五千八百八十三間橋梁の流失七十二田畑の全く荒廢せるもの四百十九町歩就中溺死者一名山崩家屋倒壊に依り壓死せるもの四名を出せる等其の慘狀名狀すべからず  
今此等各村に於ける被害の主なる状況を列挙すれば左の如し

紫福村 里道流失埋没破損九箇所延長六十三間堤防決潰七箇所延長二百八十間田地埋没流失三十町歩浸水八十九町歩に歩びたり  
大井村 比較的他村に比し被害程度尠かりしも田地約三十町歩橋梁三を流失し堤防決潰延長二百六十八間浸水家屋六十戸に及びたり殊に大正五年の水害に



依り墜落流失せる縣道大井橋を客年新たに架橋し更に今回の水害に依り半潰の狀態に至りたり

奈古村 は郷川の水は奈古谷一面に汎濫し字河内部落は殆んど全滅となり八幡宮前に架設の橋梁流失して附近一帶河原と化し全村に於て田地三十町歩橋梁十一を流失し浸水田地二百五十町歩に及び堤防の決潰延長千九百四十間にして今回の汎濫は大正五年の洪水に鑑み郷川改修成り居る爲め排水の便利を得奈古市街に對し甚しき被害無かりしは不幸中の幸なり宇田郷村 は宇田を中心として其の被害最も甚しく同村の素封家金子秀藏氏は所有田地の殆んど全部を流失せるが殊に憐れなるは字惣郷小野馬吉夫婦は五人の子供を有し夫は福岡病院に入院不在中にて山崩の爲め居室全部を壓倒され家財道具も亦多く流失したるなど最も悲惨なり流失田地約十五町歩浸水水三十五町歩橋梁流失七堤防決潰七百九十間に及びたり須佐村 は低地なれば浸水家屋三百五十戸に及び橋梁二家屋二戸流失堤防の決潰延長二百五十間にして市街全部浸水し座板疊の流失夥しく益田男爵邸の如きも床上を浸したり

害ありたるも村内に於ても最も被害甚しきは字笹尾及字飯谷部落なり全村の流失田地四十八町歩橋梁の流失八堤防決潰七百六十間なりしが滅水後村民擧つて復舊に努め一日間に七箇所の井手修理をなすなど着々復舊修理に努めたり  
彌富村 は字新市を中心として被害殊に甚しく田地三十町歩家屋三戸橋梁十流失し堤防の決潰五百四十間にして街路は濁流滔々として床上を浸し爲めに白井酒場の如きは最も氣の毒なる慘狀を呈したり  
小川村 今回の出水は安政四年七月八日の大洪水に其の水準ありとて石碑に記しある劃線より低きこと七寸にして一丈五尺の増水なれば百年來の大出水にて其の慘禍も甚しく流失田地自二十町歩流失倒壊家屋二十戸浸水戸數八十二戸死者二名溺死牛一頭堤防の決潰十一箇所此の延長七百八十五間橋梁の流失二十二にして字上小川字下小川の田地殆んど全部荒廢に歸し全村三分の一強の田地は荒蕪地となり田地中二箇所河川となり素封家町原家は所有地の六七分を流失し小河村長及桂木家は所有地の殆んど全部を流失せるが同村の中央にある最も大なる高岩橋は原形の儘流失して島根縣美濃郡小野村に至りたるを見て

も水勢の如何に猛烈なりしかを想像せらる  
田万崎村 は小川村の水勢を受けて増水一丈二尺に及び殆んど全滅の姿にて家屋流失五十戸堤防決潰延長二百八十間橋梁其他橋梁の流失五ありて小川村に通ずる縣道全部は三尺以上泥土に埋没せられ田地約百二十町歩は流失河原となれり  
尙ほ六島村は唯一の耕地たる臺の畑地一帯は湖水に

變じ此の水は八幡宮の所より溢出し中央を流るゝ悪水路に合したる爲め水勢を増し兩岸を崩壞して汎濫するに至り山崩の頻出するものあり浸水畑地四町歩浸水家屋十一戸内二戸流失せり又山縣村長の長女濁流に流され數箇所の負傷を受け辛うじて生命を取止めたり  
而して右各村に於ける耕作地及農作物被害額は左の如し

種別	被害			被害見積高
	田	畑(桑園ヲ除ク)	桑園	
流失又ハ埋没シタルモノ (滯水ノタメ五割以上減收ノモノ)	三七四、五五	二四、三三	四	三九〇、二五
同上三割以上ノモノ	七四、九	五、二	—	八〇、一
同上三割以下減收ノモノ	一六二、四	一〇、三	—	一七二、七
計	六一七、四	三五、五	四	六七三、九
備考 被害見積高ニ於テ其他トハ粟黍馬鈴薯等ヲ含ム	一、二四九、二	七五、三	—	一、三二四、九
				其他 一、一五九
				七九三、五五二

七月四日來の水害類發以來應急策に付ては關係各村は一齊に村當局は勿論駐在巡查青年團員消防隊等村民と力を協せて被害地の應急修理及罹災者の救助等に向つて大に努め以て最善の策を講じたり縣廳よりは技師及技術員の出張せらるゝあり土木出張所よりは所員繰出して道路堤

防決潰破損の修理橋梁墜落に對する假橋の架橋等復舊作業の着手を命じ一方耕地荒廢地に對する耕地整理の施行及開墾に關しては夫々調査の歩を進め之れが督勵を促し農作物の被害に對しては稲苗六千五百五十把を大井奈古の兩村に供給したる外尙ほ左記要領に依り督勵を加へた



阿武郡報

り

- 一、稻の植付得べき處 殘苗及株別をなし處置するこ
  - 二、砂礫の混入せし處 楮桑三極等を植栽すること
  - 三、土砂の流入せし處 甘藷馬鈴薯大豆小豆粟等を植栽すること
  - 四、肥土の堆積せし處 甘藷馬鈴薯大豆小豆粟胡麻蔬菜等を植栽すること
- (右に要する種苗は縣農會又は縣農事試驗場に於て幹旋せらるべき管に付其の所要量は至急報告すること) 又關係各村産業組合に對しては此際救済の目的を以て可及丈低利の資金を年賦償還等の方法にて融通すべく通牒を發し活動を促せり
- 郡内北部各村に亘り被害劇甚なる情報到るや部長は直ちに之れを縣に報告し一面係員及土木出張所主幹等に協議し更に部長は七日早朝金子郡書記を隨へ急遽草鞋がけの輕装にて各村を巡視し越へて七月十一日内務省警保局天宅事務官水害地視察吏に七月二十六日中川山口縣知事郡内北部水害地各村巡回具さに之れを視察せられたり岡村阿武郡長巡視後新聞紙上に掲載せる談話の要領後日の參考となるべきものあるを思ひ茲に之れを轉載せり

阿武郡北部の大洪水の跡

岡村阿武郡長談

阿武郡北部九箇村の水害劇甚なりしことは屢々新聞紙上に掲載せられし如く誠に稀有の事にして其の實況如何にも悲惨の極みである、小川村下郷に於ける路傍の巖頭に刻まれたる文政四年の水際よりは七寸低いのが文政四年から今日迄の間に於ける出水中には今回の水嵩が一番高かつたと云ふ事であるから百年來の大洪水であつたと云ひ得るのである本月四日の雨量は萩地方では百二耗であつたが須佐村役場内の觀測では四日の午前既に八十耗以上を數へ益々降雨の量加はり忽ちにして増水一丈有餘及び觀測すべき雨量計は深く水中に没せられそれ以上を測ることが出来なかつたと云ふ事である此頃見島村長からの報告を見ると見島の雨量計は當日の降雨實に百五十五耗と云ふ近來稀なる記録を示したとの事であるが島根縣地方も未曾有の水害を被つたと云ふ事であればその方面より本郡北部にかけ大島、見島方面に亘り最も多量の雨量であつたと思はるゝのである自分分は本月七日倉皇草鞋がけで水害地を一巡して被害の地と具さに視察し更に今回内務省より特派せられ

阿武郡報

たる天宅警保局事務官の一行に隨ふて再び被害劇甚なりし地方を巡視して歸つたのであるが見れば見る程その慘りなる災害の跡に哭せざるを得ないのである小川村は今回の水害中の最たるもので多磨川流域に沿へる兩岸の地は田と云はず畑と云はず到る所砂礫の地と化し而かもその被害の程度が如何にも大袈裟で底掘り荒されたのである僅かに山の手に青いものを見る計り低地は悉く荒廢の地と化したのである新聞紙に小川村長や須郷、桂木等の同村有力者が所有地の全部を荒廢に歸したやうに掲げられてあつたが所有地の全部をなくしたと云ふのではなくそれ等有力者が多磨川沿線に所有する土地の殆んど全部を失つたと云ふのである小川村に續いて被害の甚しいのは田万崎村である上田万も下田万も低地は悉く白河原となり目もあてられぬ有様である一部落として被害の最も甚しき地方は彌富村の新市福賀村の笹尾から飯谷にかけての一帶の地奈古村の河内惣神大井村の中央部須佐村の市街地及び紫福村の山田部落等である山崩と堤防の決潰は各村到る所無數に及び殊に一抱もあるやうな大木が造作なく滑り落ちて田畑を荒らし家の様な巨巖が路上に落ちて交通をさまた

げて居るやうな事は到る所にある彌富村の一部落には屋敷の裏手の小山が滑り落ちたその途端に大きな家屋がその儘全体二尺も飛び出たと云ふ不思議なやうな出来事さへあるのである今茲に北部九箇村に於ける被害の主なる事項に就き數字を列擧すれば

村名	堤防決潰箇所	橋梁延長	田畑荒廢	家屋流失	家屋浸水	人畜慘死
彌富	一八	五〇	三〇	四	一八	一
小川	二一	七五	三三	三	二六	一
山崎	二七	二八	八三	二〇	五二	一
須郷	二一	二六	四三	三	一七	一
福賀	二六	七六	五〇	一	二七	一
宇田	三三	七〇	二六	二	五〇	一
余古	三三	九〇	二六	一	二五	一
大井	三九	二六	二四	一	二〇	一
紫福	四一	二六	三三	一	二〇	一
合計	一四一	五、八三	七、八三	六三	八九七	五

悲惨な實況如何にも名狀すべからざる状態であるこれだけの大水害を一河川の沿線に纏めてあつたものとすればその惨状は非常なるものと感ぜらるる事と思ふ大正五年に於ける佐波川沿岸の水害は固より稀有の事として評判されたのであるが被害の程度の強烈なることとその地域各村の主要部を侵害せられたることは慥かにそれ以上であつた復舊に心勞を要す



ることの大なることもそれ以上であらうと思ふのである。これ程迄に惨害の大なるものが速に世間に知られる様にならなかつたのは一つは郡當局の責任でもあるがその大なる原因は交通不便のためである。北部水害の地方は何れの地に往くにも海山十里その上出水と共に山崩は各所無数堤防の決潰橋梁の流失交通忽ちに杜絶せられ加ふるに警察電話障害を受けて不通となり今に尙之れが回復を見るに至らず北部一箇所の須佐電信も水害のため一時故障を生じ四日より五日にかけて何とする事も出来ず漸く五日の午後六時から電信だけが通するやうになつてその夜始めて被害の報告を知る事が出来た様な事である。斯る有様であつたので早く各方面に於ける被害の統計を集むる事が出来なかつた譯である。その後調査すればする程その被害の程度が甚大である。今尙詳細の事は調査中に屬するけれども荒廢せし田畑の價格を見積れば少くも三百萬圓家屋敷の損害五萬圓を算すべし。それに本年失ひし作物の被害約五十萬圓道路堤防橋梁等の復舊費百萬圓以上なるべし尙個人の負擔すべき復舊費等を合算せば僅か一日の増水に依り被りたる水害總高優に五百萬圓以上を算すべきものと想像

せらるゝのである。誠に慨嘆に堪へざる出来事であつたのである。水害の善後策に就きては各村とも村長始め各關係の人々が殆んど寢食を忘れて奔走して居るのである。縣費支辨に係はるものに關しては牛島土木課長を始め多數の係員各地に出張して頻りにその調査を急ぎ耕地整理の事に就きては前川技師之が指導に努め農作物に關しては高村技師各方面に奔走して補植手入の事に至る迄懇切に之を指導せる等郡村係員と共に熱心活動中である。今回の水害情報一度に縣に傳はるや縣よりは直ちに土木係官と急派せしめられ實地の調査を爲すと共に直ちに應急手當の事を取極め即座にその工事に着手せられた事は如何にも機敏の處置であつて地民の特に深く感謝しつゝある事である。土木課長の談に依れば福賀口より田万崎に通する道路も大井より田万崎に達する海岸線も本月中には自働車も通する程度の道には是非仕直すとの事である。縣當局の熱心懇切なる指導を感謝すると共に關係地民の發奮努力を要求して止まないののである。

特用作物獎勵成績

戰後準備共勵事項に基き獎勵の結果大正七年度中郡内各農會の幹旋に係る特用作物栽培成績左の如し

農會名	種類	面積	經過
阿武郡	蘭苗	一、〇〇〇	四反歩植蘭苗ヲ養成シ無代配付ス
椿東村	除虫菊	二、〇〇〇	本年モ引續キ試作中ニテ未ダ好成績ヲ收ムルニ至ラス
椿村	薯粟	一〇	試作中ニテ經過不明
三見村	山葵	一〇	成績良好ナリ
生雲村	馬鈴薯	一、〇〇〇	前年ニ引續キ種薯ノ共同購入ヲナシ栽培獎勵ヲナス前年度ノ成績ハ面積少ナキタメ具體的ノ成績ヲ認ムルニ至ラス引續キ試作中
地福村	除虫菊	四〇〇	蘭莖製造所傳習開催後蘭草ニ注意シ新業ノ發達ニ努ムツ、アリ
嘉年村	山葵	一、六〇〇	昨年栽培方法ノ改良ニ着手セシ以來成績良好ニシテ栽培面積増加シツ、アリ
高俣村	山葵	三〇〇	蘭莖製造ハ獎勵ト共ニ漸次發達シツ、アリ
德佐村	山葵	二〇	全上成績良好ナリ
		二五	良好ニシテ増加ノ見込ナリ

種卵配付所成績

本郡に於ては大正七年六月より郡内椿郷東分村外十ヶ村に種卵配付所を指定して其の地方に適合せる種鶏を一雌四雌宛分布して漸次種鶏の改良を獎勵せるが大正七年六月より同十二月迄に於ける成績を示せば別表の如し

(參考資料參照)

村名	種類	成績	備考
福賀村	山葵	一、二〇〇	成績良好ニシテ増加ノ模様アリ
小川村	山葵	一七	全上
須佐村	山葵	三〇〇	前年ノ成績良好ナラザル爲メ販賣ノ時期ニヨリ成績異ナル故引續キ試作スベキ計畫ナリ
出方崎村	山葵	三〇	試作ノ結果良好ナリ
見島村	落花生	二〇〇	相當ノ收穫ヲ得ベキモ收支計算ヲ確ムルニ至ラス依テ引續キ試作中ナリ

柿接木成績

大正 年度より豊浦郡黒井村に産する八ヶ濱西條柿を普及せしめんとし毎年穂木を取寄せ希望者に無代配付をなし本郡内在來種に接木せしめて品種の改良を促進せり大



阿 武 郡 報

第三十六號

種 目	數 量	價 格	額
日本種	一九七	二、一〇四	四、一四〇
外國種系白繭	一、八八六	二、一四〇	三、九三六
同 黃 繭	三、〇〇一	三、四〇八	一〇、三二〇
白 玉 繭	二六九	一、三五〇	九、〇一五
黃 玉 繭	一四五	六九五	一、〇二二
合 計	五、四九八	五九、三七六	一、一五〇
最高 價格	百匁二付(黃繭)	一、一五〇	一、一五〇
平均 價格	百匁二付	一、一八	一、一八

小川村出張所 六月十三日、四日二日間

德佐繭市場 自六月二十二日 四日間 至同二十五日

(四一)

種 目	數 量	價 格	額
日本種	四二八	四、六〇一	一、九八〇
外國種系白繭	四二二	四、八二九	一、七〇〇
同 黃 繭	一四九	一、六〇四	二、四〇〇
白 玉 繭	一七三	一、〇八八	一、八七〇
黃 玉 繭	二二	一、三〇	二、八七〇
合 計	一、一九四	一、二二五	一、一〇五
最高 價格	百匁二付(白繭)	一、三六〇	一、三六〇
平均 價格	百匁二付	一、一〇五	一、一〇五

各繭市場總計 十六日間

德佐繭市場 自六月二十二日 四日間 至同二十五日

阿 武 郡 報

第三十六號

町村名	種別	接穂配付數	活着本數	活着割合
萩	樺郷東分	三五	一五	四三
山	田	一五〇	一〇〇	六六
三	見	二四	一八	七五
明	木	四〇〇	一八五	四六
佐	々	五〇	三〇	六〇
川	上	二〇〇	一三〇	六五
篠	生	四〇〇	二六五	六六
地	福	四〇〇	二六〇	六五
德	佐	一六	一三	八〇
嘉	年	一五	一三	八六
高	侯	一五	一三	八六
福	川	四〇〇	二六五	六六
紫	井	四〇〇	二六〇	六五
大	井	一五	一三	八六
奈	古	一五	一三	八六

正八年度に於ける接木成績左の如し

春蠶繭市場状況

本郡會の經營に係る大正八年春蠶繭市場取扱數量は七千九百九貫にして價額七萬五千八百七十四圓に上れり即ち前年春蠶繭取扱數量に比し六百七十五貫價額貳萬八千二百九十九圓を増加せるが如く本郡に於ける養蠶業發達の一斑を窺知し得べし而して百匁當價格は最高壹圓五十錢平均壹圓十二錢にして前年に比較して最高五十八錢平均三十八錢七厘の高値を示せり尙詳細は別表の如し

種 目	數 量	價 格	額
宇田郷	三〇〇	一、五	四、五〇〇
福賀	一六	一、五	二、四〇〇
須佐	三〇〇	一、五	四、五〇〇
彌富	一六	一、五	二、四〇〇
小川	一六	一、五	二、四〇〇
田島	一六	一、五	二、四〇〇
六島	一六	一、五	二、四〇〇
見島	一六	一、五	二、四〇〇
合計	三、九〇五	一、〇三五	三、九〇五

萩繭市場 自六月六日 十日間 至同月十五日

(四〇)



◎ 辭 令

杉 健 三

全 四 年		全 五 年		全 六 年		全 七 年	
十二月	十一月	十二月	十一月	十二月	十一月	十二月	十一月
九五	一〇一	一一三	一二七	一三七	一四五	一八八	一九七
一〇九	一一七	一四二	一六四	一九一	二二〇	二二六	二二七
一〇四	一一一	一二三	一三五	一七八	二〇九	二一三	二一三
一一〇	一二〇	一二二	一二三	一二八	二〇九	二一〇	二一〇
一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇
一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇
一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇
一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇
一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇
一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇

任山口縣阿武郡農業技手(六月三十日)	月俸貳拾參圓給與	阿武郡書記	金子清一
同	同	同	池田孫平
同	同	同	有田晉彦
同	同	同	齋藤民治
同	同	同	永田恒一
同	同	同	有吉次三郎
同	同	同	三村庄吉
同	同	同	山崎逸男
同	同	同	山本莊輔
同	同	同	岩崎芳彦
同	同	同	國重爲人
同	同	同	福田茂穂
同	同	同	三好照夫
同	同	同	工藤金綱
同	同	同	坂藤金綱
同	同	同	近藤定市郎
同	同	同	工藤金綱
同	同	同	福谷朝太郎
同	同	同	福田茂穂

□ 肥料講習會

本郡農會に於ては七月十五日より同十七日に至る三日間本縣農事試驗場盛尾技手の派遣を請ひ郡會議事堂に於て郡内町村農會技術員及主任者二十一名を講習せしむる肥料講習會を開催せり

□ 町村農會技術員及主任者集會

七月十五日より三日間郡農會主催に係る肥料講習會を機とし町村農會技術員及主任者の協議會を開催せり當日農會長より指示したる事項其他左の如し

- ▼ 指 示 事 項
  - 一、婦人の農業智識涵養に關する件
  - 二、農會と各種團體の連絡に關する件
  - 三、水害耕地利用の件
  - ▼ 協 議 事 項
    - 一、蒔出荷方法の件
    - 二、稻純系選擇實行方法の件
    - 三、町村農會の活動をして今一層盛ならしむる方法の件
    - 四、縣郡農會に對する希望あらば其要項の件

□ 日英米物價昂騰率

現今諸物價の昂騰停止する所を知らず今大正三年七月歐洲戰亂勃發の當月を百とし大正七年十二月に至る五十三ヶ月間に於ける東京倫敦紐育の物價指數を對照すれば左の如くにして之を各別に觀察するに英國は交戰國の一方の中堅たりし丈に大正四年上半期中既に物價昂上の端を發し日米兩國は一ヶ年後れて五年上半期より比較的急激に騰貴の趨勢に轉せるを見るべし斯くて倫敦、紐育の物價は昨年七八月を頂上として間もなく休戰條約を迎へ爾後順當に下り坂に向ひつゝあるに反し日本は昨年十月を頂上として爾來今日に至る迄幾分の低下なきにあらざるも其程度は殆んど云ふに足らざるものあるのみならず最近復も逆行の歩調に轉じ來らむす傾向あるは大に注意すべし一事と云ふべし

年	月	東 京	倫 敦	紐 育
大正三年	七月	一〇〇	一〇〇	一〇〇



月俸參拾壹圓給與  
 月俸貳拾五圓給與  
 月俸貳拾參圓給與  
 月俸貳拾圓給與  
 月俸貳拾圓給與  
 月俸貳拾圓給與  
 月俸拾五圓給與  
 月俸拾貳圓五拾錢給與  
 月俸拾壹圓給與  
 月俸六圓五拾錢給與  
 (以上六月三十日付)

大正八年七月二日就職  
 村長 岸 彌七 新任

町村吏員異動

阿武郡吉部尋常高等小學校訓導

小學校令施行規則第百廿二條第一號ニ依リ休職ヲ命ス

新任月日	校名	職名	俸給	氏名
六月十三日	小川	准訓導心得	月俸千圓	小河 吉郎
六月廿四日	田同		月俸十一圓	河村ヒサエ

轉任月日	轉任校名	給舊任校職名	氏名
六月十四日	下小川六、上字	田准訓導	岡崎 重雄

增俸月日	校名	職名	增俸	氏名
七月十一日	吉部	訓導	七、上	增原 九市
七月二十日	長高	訓導兼校長	八、上	高松 鶴吉
七月二十日	佐々並	訓導	六、上	境 ヲヲ

實業補習學校教員異動

新任月日	校名	職名	氏名
七月十四日	三見	訓導	三井 政一

圖書館職員異動

新任月日	館名	職名	氏名
六月廿五日	紫福書記		岡 棄熊

參 考 資 料



阿武郡報

第三十六號

學校名	一、町村立小學校尋常科兒童出席歩合表		計	本 順	月	前 位	月
	男	女					
高瀬	九九、三二	九八、七五	九九、〇一		一		三
明木	九八、五一	九八、八六	九八、六八		二		七
椿西	九八、三七	九八、九五	九八、六五		三		一
佐並	九八、六五	九八、七九	九八、六五		四		二
立野	九八、一〇	九八、五五	九八、三二		五		八
半田	九七、八八	九七、三〇	九七、六三		六		二
龜山	九七、八五	九七、二八	九七、五九		七		四
越濱	九七、一一	九六、七〇	九七、五五		八		一
宇田	九七、六〇	九七、〇〇	九七、五五		九		一
篠生	九九、〇四	九五、九三	九七、五九		〇		一
福磨	九七、二九	九六、八六	九七、〇九		一		一
多磨	九七、四二	九六、六八	九七、〇七		二		一
長高	九七、三八	九六、〇七	九六、九〇		三		一
三見	九五、五二	九七、五八	九六、七三		四		一
篠目	九六、三八	九七、〇五	九六、七〇		五		一
福田	九五、六一	九七、七二	九六、六二		六		三
小川	九六、八八	九六、一八	九六、五四		七		五

(一)

目次

- 一、町村立小學校尋常科兒童出席歩合表
- 二、同高等科兒童出席歩合表
- 三、種卵配付所成績
- 四、大正八年七月四日出水郡内被害狀況一覽表
- 五、同郡内道路被害取調表
- 六、同郡内橋梁並堤防被害取調表
- 七、同郡内土地被害取調表
- 八、同郡内災害地調査表(町村費支辨)



阿武郡報

第三十六號

學校名	二、町村立小學校高等科兒童出席歩合表		本月郡平均	前月郡平均	高 俣 藏 喜 吉 部 生 雲
	男	女			
明 木	九八、八八	九九、六〇	九九、一九		三九
彌 富	九九、一一	九九、三八	九九、一八		四〇
嘉 年	九八、八四	九九、三九	九八、九九		四一
佐 並	九八、五六	九九、四九	九八、八六		四二
福 田	九八、一〇	一〇〇、〇〇	九八、六〇		
明 倫	九八、六八	九七、九四	九八、三八		
高 俣	九七、〇四	一〇〇、〇〇	九八、一三		
紫 磨	九八、三八	九六、七九	九七、八八		
多 磨	九七、九五	九七、〇〇	九七、六七		
三 見	九七、〇一	九八、四四	九七、六五		
篠 生	九八、六〇	九六、〇九	九七、五六		
本 順	月	月	月	月	月
位	前	前	前	前	前
分	分	分	分	分	分
月	月	月	月	月	月
位	位	位	位	位	位
月	月	月	月	月	月
位	位	位	位	位	位

(三)

阿武郡報

第三十六號

學校名	三、町村立小學校高等科兒童出席歩合表		本月郡平均	前月郡平均	高 俣 藏 喜 吉 部 生 雲
	男	女			
嘉 年	九六、六四	九六、一一	九六、三八		一九
川 島	九七、九二	九四、九二	九六、〇八		二〇
大 倫	九八、七一	九三、八三	九六、〇七		二一
明 坂	九六、六六	九四、六八	九五、七二		二二
持 呂	九五、九三	九五、〇七	九五、五三		二三
野 井	九五、八六	九五、〇一	九五、四五		二四
大 英	九六、一〇	九四、四七	九五、二九		二五
上 小	九五、〇一	九五、四九	九五、二四		二六
紫 福	九六、一八	九三、六一	九五、一八		二七
彌 東	九五、四四	九四、八五	九五、一四		二八
椿 水	九五、七四	九四、〇五	九五、九八		二九
白 間	九五、二一	九四、〇四	九五、一四		三〇
鈴木 野	九五、五二	九四、三一	九五、四二		三一
相 島	九四、三六	九三、五七	九三、九六		三二
德 佐	九四、〇三	九〇、七一	九二、三〇		三三
奈 古	九三、一八	九〇、四七	九一、八四		三四
地 福	九〇、五九	九〇、〇九	九〇、三二		三五
見 島	九三、五八	八七、〇六	九〇、二七		三六
本 順	月	月	月	月	月
位	前	前	前	前	前
分	分	分	分	分	分
月	月	月	月	月	月
位	位	位	位	位	位
月	月	月	月	月	月
位	位	位	位	位	位

(二)



前月郡平均	本月郡平均	見 大 福 奈 吉 生 小 大 白 地 椿 育 宇 川 椿 德											學校名				
		島	島	川	古	部	雲	川	井	水	福	東		英	田	上	西
九六、三八	九五、二八	七四、七四	八六、一二	八九、八七	九一、〇六	九四、二九	九三、一一	九六、三七	九五、七〇	九六、四八	九五、二二	九七、〇一	九五、七五	九四、一一	九七、三七	九七、四一	九六、八一
九六、九九	九四、五七	七三、六八	七一、四三	八四、〇一	九三、八九	九二、〇九	九六、〇二	九二、三五	九四、二五	九四、七七	九六、六四	九四、五二	九六、七七	九九、〇五	五九、八七	九五、七九	九七、九九
九六、五四	九五、〇一	七四、六一	八二、四四	八七、〇〇	九二、二九	九三、四六	九四、〇一	九四、八一	九四、八三	九五、〇五	九五、七〇	九五、八七	九六、一二	九六、一五	九六、七六	九六、八二	九七、二〇

第三十六號

(四)

配付所種卵	見島村種卵	六島村種卵	小川村種卵	須佐村種卵	配福村種卵	高佐村種卵	德佐村種卵	生雲村種卵	伊藤政之助	明木村種卵	椿村種卵	浴東分村種卵	種卵名稱	三、種卵配付所成績			
														種類	種別		
奈古屋コーチン	白色ノীগホン	奈古屋コーチン	奈古屋種	奈古屋種	横班プリモース	横班プリモース	横班プリモース	白色ノীগホン	白色ノীগホン	横班プリマウス	横班プリマウス	奈古屋コーチン	奈古屋コーチン	種別	年月日	種別	
大正七年六月二十四日	大正七年六月二十三日	大正七年七月四日	大正七年八月四日	大正七年七月十二日	大正七年九月十日	大正七年七月十一日	大正七年十月十五日	大正七年七月十五日	大正七年七月十五日	大正七年六月二十二日	大正七年六月二十二日	大正七年六月二十二日	種別	年月日	種別	年月日	
一四	一二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	種別	年月日	種別	年月日	
一四	一二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	種別	年月日	種別	年月日	
一、四九九	二二七	三〇〇	一	七九	二六〇	一五〇	二七	三〇	八五	五六	一七三	二七三	種別	年月日	種別	年月日	
申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵
七五	一	一	一	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	
五八	一	一	一	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	
四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	
													申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	
													申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	
													申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	
													申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	
													申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	申込別個種卵	

第三十六號

(五)



四、大正八年七月四日出水郡内被害狀況一覽表

種別	村名	堤防決潰		橋梁流失		田畑荒廢		家屋流失倒壞		家屋浸水		人畜慘死
		箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	
紫井福	福											
大井	大											
奈古	奈											
宇田	宇											
福賀	福											
須賀	須											
彌富	彌											
小川	小											
田崎	田											
計		一四七	二八〇	五、九四四	二八〇	三、七〇〇	八〇〇	六三三	八、九七	內牛	一六三	

五、大正八年七月四日出水郡内道路被害取調表

種別	村名	流道失及埋没		縣道破損		里道破損		計損	
		箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長
紫井福	福								
大井	大								
奈古	奈								
宇田	宇								
福賀	福								
須賀	須								
彌富	彌								
小川	小								
田崎	田								
計		一	三	一	三	一	三	一	三

六、大正八年七月四日出水郡内橋梁並堤防被害取調表

種別	村名	流道失及埋没		縣道破損		里道破損		計損		堤防決潰		計損	
		箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長
紫井福	福												
大井	大												
奈古	奈												
宇田	宇												
福賀	福												
須賀	須												
彌富	彌												
小川	小												
田崎	田												
計		一	三	一	三	一	三	一	三	一	三	一	三



七、大正八年七月四日出水郡内土地被害取調表

種別	村名	田		水		畑		水	
		理没及流失	別箇浸	理没及流失	別箇浸	理没及流失	別箇浸	理没及流失	別箇浸
計	田万崎	一九三	七六	七	三	一四七	二六〇	三六	五、九六九
	紫福	三〇	一	八	一	二	一	一	一
	大井	二八	一	五	一	三	一	一	一
	奈古	二二	一	一	一	二	一	一	一
	宇田郷	一三	一	一	一	二	一	一	一
	福賀	四八	一	一	一	一	一	一	一
	須佐	二五	一	一	一	一	一	一	一
	彌富	二八	一	一	一	一	一	一	一
	小川	九七	一	一	一	一	一	一	一
	田万崎	八〇	一	一	一	一	一	一	一
計		三七〇	一、四四五	一、〇二三	一七〇	二二	一八五	五	

八、大正八年七月四日出水郡内災害地調査表

(町村費支辨ノモノ)

種別	村名	道路		堤		防		橋		梁	
		延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所
計	紫福	九	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	大井	三三	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	奈古	三三	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	宇田郷	八〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	福賀	二四	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	須佐	五五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	彌富	三七	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	小川	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一
	田万崎	二六〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計		二、七四三	一、二二一	一、三六	四、〇五七	二、三二	七、二六八	五、六	三、四	五	二、七

◎訓誡十二則

一、節制、餘分に飲食すべからず。



- 二、沈黙、自他の利益にならざる事を辨する勿れ、無益の談話を避けよ。
- 三、整齊、所有の物品は、各其置き場所を定め、豫定の仕事は悉く時間を設くべし。
- 四、決斷、己の職業は、勉めて之を爲さんと決せざるべからず、既に決心したる事は、遲滞なく之を爲さざるべからず。
- 五、儉約、自他の利益とならざる事に、金錢を費すべからず、一物たりとも之を徒費すべからず。
- 六、勉強、時間を空しく経過すべからず、常に有用の事にのみ之を使ふべし、無益なる動作は、總て之を禁せざるべからず。
- 七、眞實、惡しき詐偽を爲すべからず、正直に考へ、眞實に話せ。
- 八、正直、不正の所業を行ひ、或は自己の職分を怠りて、他人に損害を與ふべからず。
- 九、抑制、總て極端の事を爲すべからず、不正の所業を増長せしむべからず。
- 十、清潔、身体、衣服、又は居室を、不潔ならしむべからず。
- 十一、靜肅、小事に驚くべからず、免るべからざるの災難に出遇ふたるときは、虚心平氣となりて、決して其心を亂すべからず。
- 十二、仁愛、自身の平和を完ふすへし、他人の名譽を毀損す可らず。

阿武郡報第三十六號 大正八年七月廿五日發行 ◎大正六年十二月十九日第三種郵便物認可 ◎毎月一回廿五日發行 一部代價金拾錢